

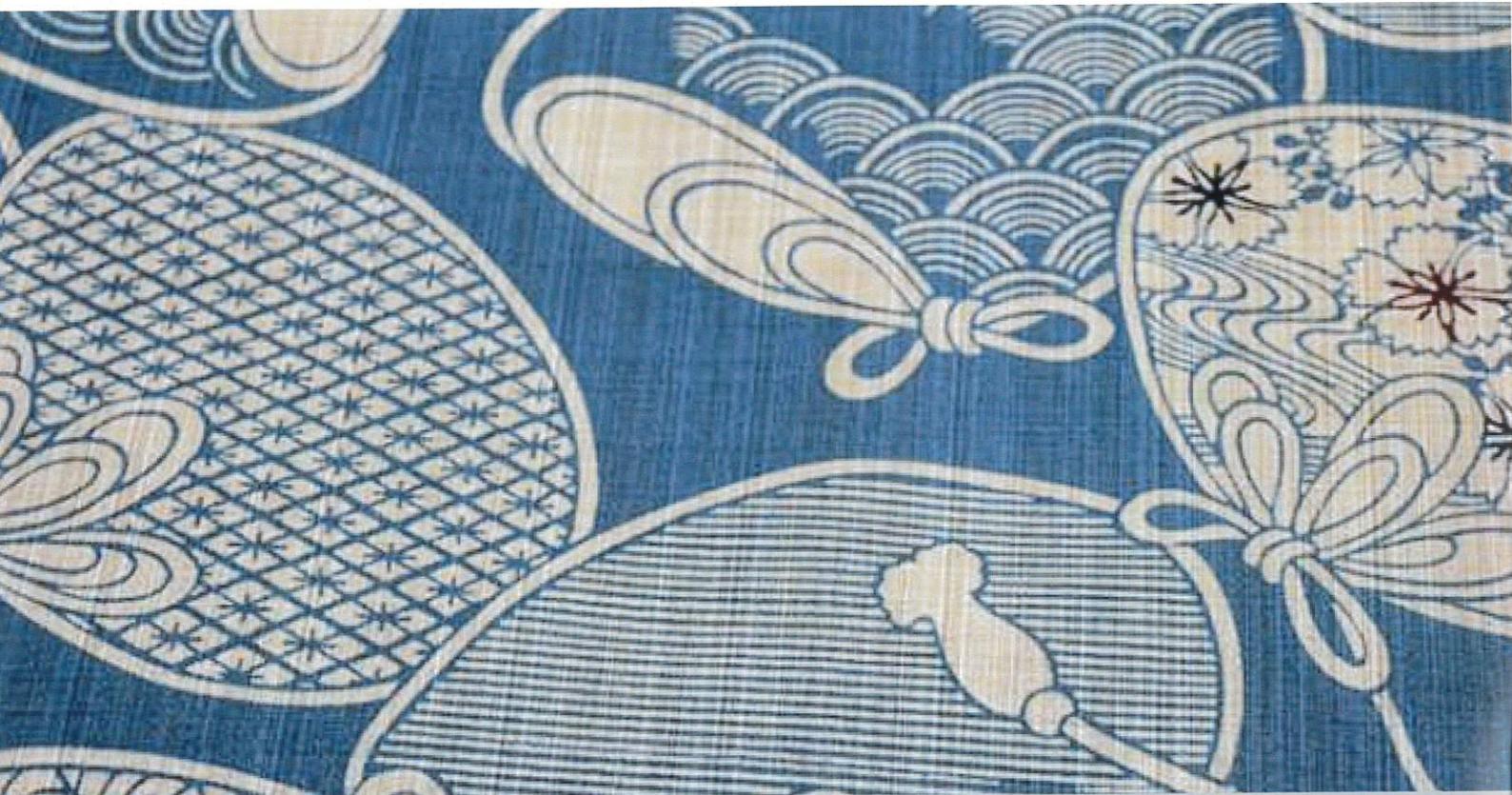
第7回 江戸老舗の旦那衆が松阪にやってきた!

株式会社 笠仙 / 小川 文男 氏

江戸の後期、天保年間の創業(1842年)である。

江戸染浴衣の独特な技術を活かし浴衣から江戸小紋へと世間に名を馳せ、歌舞伎の世界にまでその生きざまが描かれたほどであった。

現当主も先代からの能衣装、古代紋様に加えて正倉院紋様、宗達・光琳の創作再現に積極的に意を注いでいる。



江戸時代、お江戸日本橋には松阪商人のお店がいっぱいあって、伊勢言葉がとびかっていたとか。縁の深い松阪とお江戸。江戸から東京へと100年以上続いている老舗のご主人たちをお招きして、お話を伺います。

令和6年 6月 8日 【土】

時間 13:00~14:00 (30分前受付開始)

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

定員 30名

会場 豪商のまち松阪 観光交流センター
松阪市魚町1658-3 TEL0598-25-6565

申込 上記二次元コードよりお申し込みください。



コーディネーター

河治和香 氏

歴史小説作家

東京都葛飾区柴又生まれ。日本大学芸術学部卒業。日本映画監督協会に努めるかたわら、江戸風俗研究家の三谷一馬に師事し、江戸風俗を学ぶ。2003年、「秋の金魚」で第2回小学館文庫小説賞を受賞し、小説家デビューを果たす。2018年、「がいなもん 松浦武四郎一代」で第3回北海道ゆかりの本大賞、第25回中山義秀文学賞、第13回舟橋誠一文学賞をそれぞれ受賞。